

# 東京女子大学入学者選抜 受験上の合理的配慮申請書 【一般選抜】

私は、東京女子大学の入学者選抜の受験に際して、本頁に記載の〔本申請にあたっての留意事項〕をすべて了承した上で、以下の【1】【2】【3】のとおり受験上の配慮を申請します。

## 【1】志願者基本情報

記入日	20 年 月 日	※以下、志願者本人がすべての項目を自署で記入してください。	
志願者氏名 (本人自署)	フリガナ	生年月日	西暦 年 月 日
出身学校名		オープンキャンパスでの3部署相談日	<input type="checkbox"/> 有 (20 年 月 日) <input type="checkbox"/> 無
住所	〒 -		
志願者連絡先	電話番号	昼間に確実に連絡がとれる番号をご記入ください。 - - <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 自宅	
	E-mail	@	
保護者連絡先	電話番号	昼間に確実に連絡がとれる番号をご記入ください。 - - <input type="checkbox"/> 携帯 <input type="checkbox"/> 自宅	
	E-mail	@	

### 〔本申請にあたっての留意事項〕

#### ■東京女子大学における合理的配慮とは

本学における合理的配慮とは、入学試験および教育の本質や評価基準を変えず、本学に過度な負担のない範囲で、障がい等による社会的障壁を取り除くことを指します。配慮にあたっては、本人との対話を通して個別に検討します。「他の受験生・学生・教職員に多大な影響を及ぼす」「入学試験および授業を安全に運営できない」と本学が判断した場合には、対応できない場合があります。

また、治療により回復が可能とされる症状については、治療による症状軽減を優先し、本学は補助的な役割として合理的配慮を提供します。

1. 申請者本人がオープンキャンパスの各ブースで、下表の内容について相談・確認した上で出願することをお勧めします。また、申請書等の内容により、追加の情報提供や面談の実施等をお願いする場合があります。
2. 入学者選抜における合理的配慮の内容は、本申請書（添付書類の内容を含む）に基づいて検討します。希望する配慮事項にすべて対応できるとは限りません。特に、希望する配慮事項が、当該入試の趣旨および特性の本質的な変更や、他の受験生の試験環境の変更等に及ぶ場合には、対応が困難と判断する場合があります。
3. 入学後の修学（学内施設の使用等を含む）において合理的配慮を希望する場合は、本学所定の申請を改めて行なう必要があります。入学手続き完了後すぐに、原則として入学者本人が学生生活課に連絡してください。
4. 入学後の修学における合理的配慮は、入学者選抜における合理的配慮の内容と異なる場合があります。また、本申請は入学後に希望する合理的配慮の提供を約束するものではありません。特に、希望する合理的配慮の内容が、本学の教育、授業の目的・特性の本質的な変更や、他の学生の学習環境の変更等に及ぶ場合には、対応が困難と判断する場合があります。
5. 入学後の授業は原則として本学キャンパスにて対面形式で行います。半分以上の授業科目においてアクティブラーニングを取り入れており、ディスカッションやグループワークなども多く含まれます。高校までの学びと大学での学びの性質は大きく異なることから、これまで受けてきた支援内容が、そのまま認められるわけではありません。

#### <オープンキャンパスのブース>

「学び」ブース 【学務課】	カリキュラム・資格取得について
「寮・奨学金等」ブース 【学生生活課】	修学上の合理的配慮（入学後の修学における支援申請・支援内容）および本学学内の施設・環境（学寮等含む）等の見学
「入試相談」ブース 【入学課】	過去問題の問題冊子や解答用紙（記述式解答用紙・マークシート）の実物の確認：入学試験はすべての方式で記述式の解答のため

## 【2】出願予定の入試種別・学科（専攻）

以下の【注意事項】に留意の上、出願予定の入試種別・学科（専攻）の欄○をつけてください。個別学力試験型、英語外部検定試験利用型に出願予定の方は、2つ目の表の選択科目欄も記入してください。

- 【注意事項】・配慮内容の具体的な検討のため、出願予定の学科（専攻）に絞って○をつけてください。  
 特に、太枠で囲まれた欄については太枠内のいずれか1つにのみ○をつけてください。  
 ・後期共通テスト併用型への出願が未定の場合は、後日改めて申請期限内に申請してください。  
 （他の入試種別で申請済の場合は、症状や希望する配慮内容等が一緒であれば、証憑書類の添付は不要です）

入試種別【入試日】 学科（専攻）	個別学力試験型		英語外部検定試験利用型		前期共通 テスト併用 GCP Link 型	後期 共通テスト 併用型
	【2/3】	【2/4】	【2/3】	【2/4】		
人文（英語圏文化）						
人文（歴史文化）						
経済経営						
心理						
人文（哲学）						
人文（日本文学文化）						
国際社会						
社会コミュニケーション						
情報数理科						

### ■ 選択科目（いずれかに○）

個別学力試験型、英語外部検定試験利用型受験希望者は、記入必須

情報数理科学科以外			情報数理科学科			
日本史	数学	世界史	数学Ⅰ	物理	化学	生物

## 【3】入学試験における合理的配慮について ※記入欄に収まらない場合は別紙（A4版・任意）を使用してください。

障がい等の種類 または名称 ※該当する内容の□に✓ 複数に該当する場合は、 すべてに✓	視覚障がい	聴覚障がい	肢体不自由	精神・ 発達障がい	病気・病弱 (一過性のものを含む)	その他 (一過性のものを含む)
	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
障がい等 または 症状の程度						
日常生活の状況、 およびこれまでの 学校生活の状況 (特に試験時や授業時)						
受験時に希望する 配慮の内容	(注)別室受験について：試験場運営の関係で、原則として「個室」ではなく「複数名での受験」とします					

※ 本用紙は提出前に必ず、両面ともコピーをとり、志願者本人がコピーを大切に保管してください。

※ 本申請書に記載された個人情報は、受験上の合理的配慮の検討および入学試験実施のために利用します。

\* 入学課使用欄（申請者は記入しないこと）

障害者手帳		診断書		DNC 発行文書	
-------	--	-----	--	----------	--